

一般会計予算の執行状況

グラフ1

平成27年度

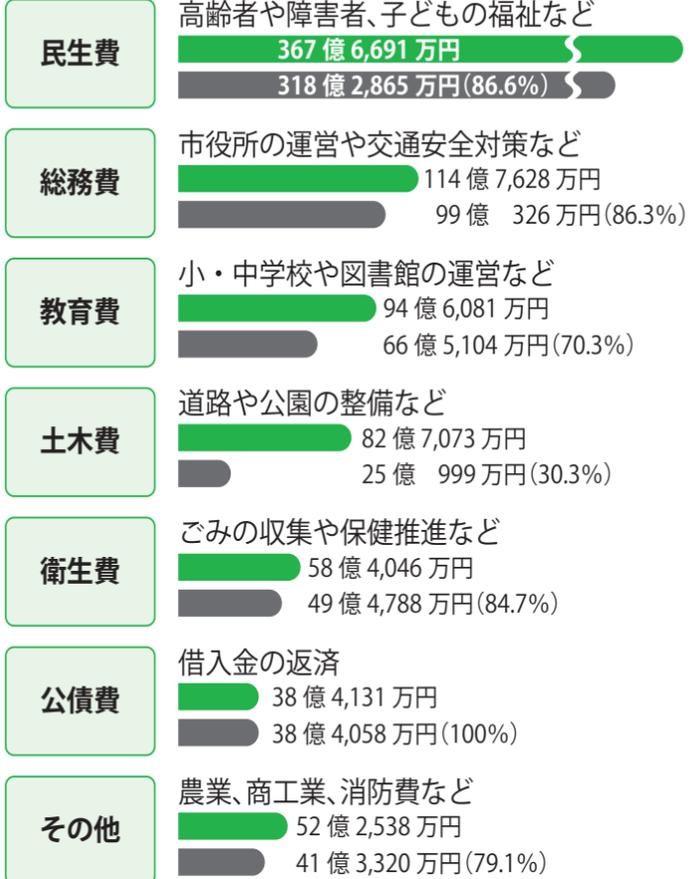
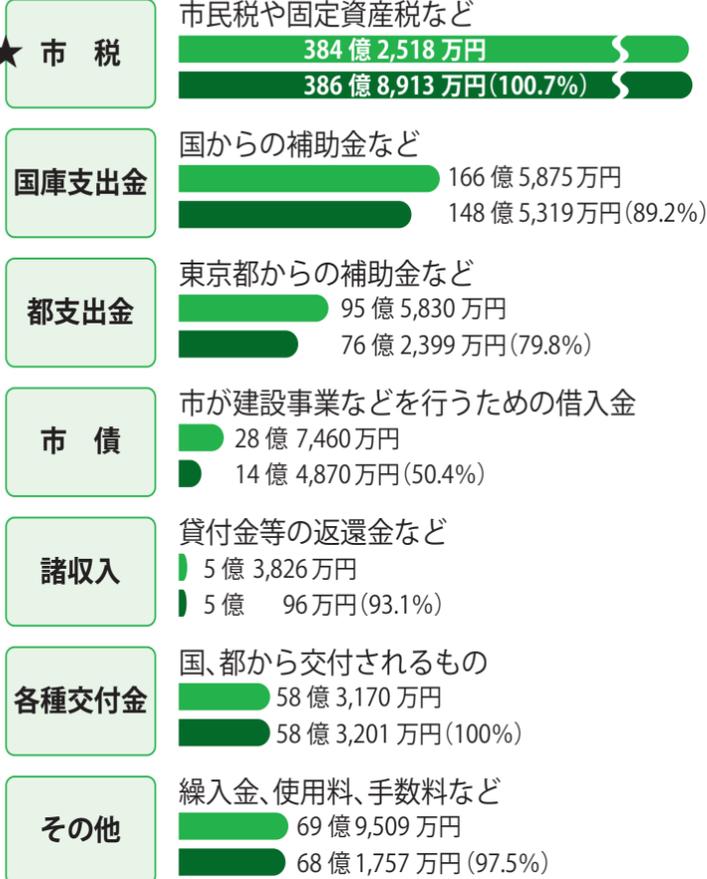
財政状況を公表

平成28年3月31日現在

皆さんのご家庭の「家計簿」にあたる、市の財政状況を公表します。平成27年度は行財政改革、分かりやすい市政情報の発信、新たな仕組みづくりへの対応、防災・防犯への取り組み、ごみ減量とリサイクルの推進の5つを重点施策として取り組みとともに、職員の人材育成とコンプライアンスの推進、公共施設の保全にも取り組まれました。

歳入 予算現額 808億8,188万円 収入率 93.7%
収入済額 757億6,555万円

歳出 予算現額 808億8,188万円 執行率 78.9%
支出済額 638億1,460万円



市税負担の概況 平成28年3月31日現在

平成28年4月1日現在
人口*……180,277人
世帯*……87,635世帯
※外国人住民を含む

1人当たりの市税負担額 **214,609円**
1世帯当たりの市税負担額 **441,480円**
1人当たりの還元額 **353,981円**

予算の執行状況は平成28年3月31日現在のものです。出納整理期間(4月1日～5月31日)に収入・支出するものがあるため、平成27年度の決算額は出納整理期間後に確定します。

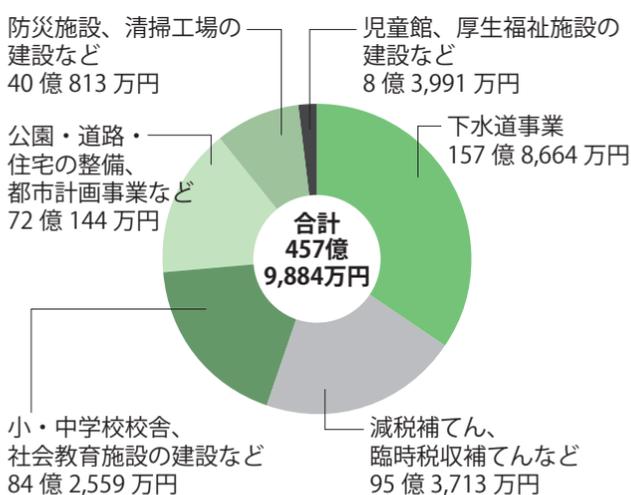
特別会計6事業の執行状況

会計	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
競輪事業	174億8,771万円	169億2,928万円	96.8	167億4,974万円	95.8
国民健康保険事業	216億2,133万円	192億867万円	88.8	195億8,262万円	90.6
下水道事業	53億6,072万円	25億2,063万円	47.0	45億2,807万円	84.5
駐車場事業	1億5,100万円	1億1,111万円	73.6	1億4,525万円	96.2
介護保険事業	122億1,847万円	104億8,910万円	85.8	108億3,363万円	88.7
後期高齢者医療事業	33億4,684万円	25億297万円	74.8	33億1,967万円	99.2
合計	601億8,607万円	517億6,176万円	86.0	551億5,898万円	91.6

表1

歳入・歳出の状況
歳入では、前年度に比べ、市税のうち法人市民税は税率引き下げなどにより減額、固定資産税は評価替えの影響などにより増額となりました。また、地方消費税交付金が税率引き上げにより増額となり、国の負担金や補助金では、障害者自立支援給付費の伸びや施設型給付費により増額となっています。
歳出では、民生費が歳出全体の半分近くを占めています。総務費は、基金への積立金などにより増額となりました。その他は、教育費では六小の大規模改修、土木費では立川駅北口西地

市債残高の状況 グラフ2



公表資料の閲覧は財政課へ

市は、地方自治法と市の条例に基づき、年2回、広報紙上で「財政状況」を公表しています。この公表に関するお問い合わせは、財政課(市役所2階47番窓口)内線2676へ

市債・市有財産
市債は、下水道事業や公園・道路・学校施設などの費用に充てる長期の借入金で、内訳はグラフ2、また、市有財産現在高は、図1の通りです。

予算の執行
平成27年度に取り組んだ施策として、「立川市公共施設保全計画」に基づき六小や中砂保育園の大規模改修を実施したほか、シティプロモーションの一環として山下洋輔氏の「たちかわ交流大使」への委嘱や、市史編さん事業を開始しました。
また、胃がんリスク検査事業の導入、通学路への防犯カメラの設置のほか、錦・上砂児童館と柴崎・上砂・多摩川図書館で指定管理者制度を導入しました。予算の規模と収入・支出の内訳はグラフ1・表1の通りです。

物権 地上権・地役権 962㎡	建物 学校や図書館など 47万3,072㎡	土地 公園や施設の敷地 114万2,573㎡	市有財産の現在高 ＜速報値版＞ 図1
基金 財政調整基金など 233億3,297万円	債権 社会福祉法人への貸付金など 20億2,286万円	出資による権利 多摩都市モノレールなど15件 12億7,860万円	